|  |  |
| --- | --- |
| マサイキリン：熱帯動物館観察のポイント・ワンポイントガイド画像:マサイキリンオスの頭はデコボコしています。また、長い足のひざに見える部分はかかとです。豆知識・メッセージマサイキリンは、国内で20頭あまりしか飼育されていません。 | カバ：熱帯動物館観察のポイント・ワンポイントガイド画像:カバ耳と目と鼻がほぼ一直線上になっているので、そこだけを水面上から出すことができます。豆知識・メッセージ狩猟と生息地の悪化で絶滅の心配が・・・。フンは魚たちの栄養源なので、魚もとれなくなります。 |
| マレーバク：熱帯動物館観察のポイント・ワンポイントガイド画像:マレーバク前と後足の指の数が違ったり、見れば見る程、不思議感いっぱいな生き物です。豆知識・メッセージ夢を食べるという逸話の他に、神様が余ったパーツで組立てたという話もあります。 | グラントシマウマ：熱帯動物館観察のポイント・ワンポイントガイドグラントシマウマ人間の指紋と同じく、一頭一頭全て模様が違います。豆知識・メッセージ外敵から身を守ったり、早く見つけたりするため、弱い草食動物は群れで生活しています。 |
| ダチョウ：熱帯動物館観察のポイント・ワンポイントガイド若いオスは本気で走ると時速80～90kmで走れます。豆知識・メッセージ画像：ダチョウ「バロン」ﾀﾏｺﾞは、インフルエンザワクチンを開発するのに注目されています。 | ライオン：熱帯動物館画像：オスのライオン「リッキー」観察のポイント・ワンポイントガイドオスは2才前後でタテガミが発達し、生まれ育った群れから出て、数年間放浪します。豆知識・メッセージ画像:札幌市円山動物園プライドと呼ばれる群れで生活し、協力して狩りや子育てを行います。 |
| ユキヒョウ：熱帯動物館双子観察のポイント・ワンポイントガイド冷たく滑りやすい雪の上を歩けるように、足の裏の肉球部分に毛が生えています。豆知識・メッセージ開発や美しい毛皮を狙った狩猟により、絶滅の危機に瀕しています。 | オランウータン：類人猿館観察のポイント・ワンポイントガイド画像:ボルネオオランウータン｢食いだめ｣して体内に脂肪を蓄え、果実が少ない時期はこの脂肪を消費しながら樹皮等を食べて耐えます。豆知識・メッセージボルネオ島に生息するボルネオオランウータンとスマトラ島に生息するスマトラオランウータンの2種類に分けられます。 |
| ヨウスコウワニ：は虫類館ヨウスコウワニ観察のポイント・ワンポイントガイド口先が丸いのが特徴です。口先が細長いのは、クロコダイル科のワニです。豆知識・メッセージ大人しい性質の小型のワニで、国内で初めて、世界でも３ヶ国目となる繁殖に成功しています。 | DSC_0538ビルマニシキヘビ：は虫類館DSC_0538観察のポイント・ワンポイントガイドヘビの皮膚は｢ツヤツヤ｣の｢スベスベ｣で、｢ヌルヌル｣はしていません。豆知識・メッセージ見た目は恐ろしい大蛇ですが、性格は驚くほどおとなしくとても扱いやすいヘビです。（円山動物園で現在飼育しているのは、黒い色素がない「アルビノ」個体です。） |
| ペリカン：総合水鳥舎画像：モモイロペリカン観察のポイント・ワンポイントガイド下の口ばしには魚をたくさん取るための袋状の皮膚があります。豆知識・メッセージ画像:札幌市円山動物園 夜ロゴ鳥の口ばしはえさの種類や、その捕らえ方によって様々な形をしています。 | タンチョウ：総合水鳥舎観察のポイント・ワンポイントガイド画像:タンチョウ頭の赤い部分は羽でなく皮フです。興奮したり威嚇する時は頭の後ろまで広がり、脅えた時は小さくなります。豆知識・メッセージ6～7月頃は羽が生え変わる季節です。3年ごとですが、毎年生え変わるのもいます。当園では、約3日で一気に抜けます。 |